

中核地域生活支援センターいちほら福祉ネット

市原市障がい者虐待防止啓発セミナー

平成26年2月1日(土)、東海大望洋高等学校講堂にて「市原市障がい者虐待防止啓発セミナー」が開催されました。

このセミナーは市原市主催、運営を当法人が行なったものです。当日は真冬の冷え込む中、総勢380名を超える方々にご参加いただき、会場は熱気に包まれていました。

基調講演は、埼玉大学教育学部准教授の宗澤忠雄氏。「障害者虐待防止の取り組みを進めようー虐待防止法施行1年を経た現状と課題」をテーマに、虐待防止に関する制度的な課題、施設や家庭



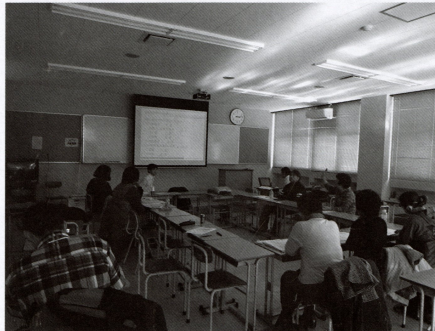
で虐待が発生するメカニズム、防止のために必要な視点と取り組みなど、非常に具体的なお話が伺えました。パネルディスカッションでは、市行政・保護者・施設等従事者・雇用者の立場から現在の状況をご報告いただき、今後、どのように虐待防止の取り組みを進めていくかを皆さんと共有しました。

非常に痛ましい事件が身近に起こりました。一人ひとりが真摯に向き合い取り組んでいくことが課せられているのではないのでしょうか。

最後に、お越し下さった皆様、ご協力下さった関係の皆さまに心より感謝申し上げます。



市原圏域グループホーム等支援ワーカー事業



平成26年2月9日のグループホーム大会は、前日の記録的な大雪で交通機関が乱れましたが、約60名の参加があり、約1時間遅れで開催しました。普段顔を合わせない異なる法人のホームを利用している入居者、保護者同士の交流会は、初でしたが本音で話せる貴重な場となったようです。

編集後記

ききょうタイムズ春号の季節がやってきましたが、「春」とは名ばかりで、気温の変動が激しく、体調を崩しやすいのでお気を付けてください。まだ見ぬ新園舎に向かって、利用者・職員一同、期待に胸を膨らませております。

ききょう タイムズ TIMES



発行：社会福祉法人ききょう会 編集：吉沢学園編集部
〒290-0523 千葉県市原市吉沢117番地 TEL.0436-98-1562 FAX.0436-98-1398

No.61 平成26年4月1日発行

シリーズ 新園舎への道 part1



平成元年に開設された吉沢学園本館は、平成26年3月から解体工事が行われ、新しく建替えることになりました。現在の居室は4人部屋でとても狭いものですが、新しい園舎は全室個室の2階建てです。平成25年度の社会福祉施設等耐震化等整備費補助金をいただき、平成27年3月末の竣工を目指しスタートしました。そこで新園舎ができるまで入所と短期利用者42名の仮設園舎の建設が1月から始まり3月上旬に完成しました。全長約50m、幅約10mで学園横のグラウンドに建設されました。そして、3月中旬には引っ越しを終えましたが、この園舎には食堂や浴室はなく、現在の本館サービス棟の食堂と浴室を利用していきますので、しばらくの間利用者様にはご不便をおかけします。当初仮設への移動で混乱があるのではないかと心配しましたが、何事もなく静かな日常を過ごしています。工事中は何かとご迷惑をおかけいたしますが、本館の正門入って左の交流棟に事務所が移りましたので、日中ご用の方はこちらにおいて下さい。尚、3棟は今まで通り1階に20名の居室があり、2階の体育館は多目的に使用していきます。

